

# Oh!Me



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

vol.416・5月17日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

素敵  
な人

## 絵本で表現! 嫌われた虫たちの「生と死一命の賛歌」



絵本作家  
こんどう くみこ  
近藤 薫美子さん(大津市在住)

『のにつきー野日記ー』(アリス館)



と行った「せかいの絵本展」で絵本の芸術性に衝撃を受けた。「絵本は子どもだけのものではない」と思ったという。短大卒業後、製菓会社でパッケージデザインの仕事についたが、絵本作家になる夢が捨てきれずに1年ほどで退社。だが、会社をやめたことは家族に言えなかった。会社に通っているふりをし、ケーキを土産に持ち帰ったりもした。さらに、お金がなくなって草を食べたり、実家に帰ろうとしたがお金がなく、母にお金を持って駅まで迎えに来てもらったこともあったという。

のはむしろ、このような人間に嫌われる生き物の視点だったのである。

### スロバキアの絵画展で日本代表の1人に

その後、219匹のカマキリの子どもの物語「かまきりっこ」や、さまざまな卵が成虫になって世界を広げていく『すくすくのはら』など、1年に1冊のペースで20冊以上を出版。97(平成9)年にはスロバキアの絵画展で日本代表15人の1人に選ばれた。

『すくすくのはら』(アリス館)



生まれて死んで……死んで生まれて……受け継がれていく命。そんな自然界の命の営みをトカゲやゴキブリなどの生き物を主人公にし、あるがままに描いた近藤薫美子さんの絵本が話題になっている。

「死も笑いに変えたい」と言う近藤さん。一見おどろおどろしいシーンが描かれているのに、読後感は暗くない。それどころか逆に、命っていいなあ……頑張れ命、命万歳……そんな気持ちになってくる。『のにつきー野日記ー』を描くために、タヌキの死骸をもらってきて自宅近くに置き、じっくり観察しながら描いたが、タヌキは大き過ぎるので本ではイタチにして登場させたという。

### 死も笑いに変えたい

リアルに描かれたイタチの死骸。周囲にはハエが飛び回り、朽ちていく様子が伝わってくる。一方、残された子どもたちが成長し、たくましく生きていく姿も描かれ、ユーモアのあるつぶやきで表現されている……。絵本『のにつきー野日記ー』のワンシーン。従来の絵本のタブーを破った作品として話題になった。誕生があれば死がある。命はめぐるもので、死は生命の営みの一つに過ぎない。そんな生命のありのままの姿を、トカゲやゴキブリなどを主人公に表現している。



ワークショップの風景(2011年6月、大阪)

絵本は子どもだけのものではない  
絵本との出会いは京都の短大でイラストレーションを学んでいたときだった。友人

### 第一作は『とかげのラン』

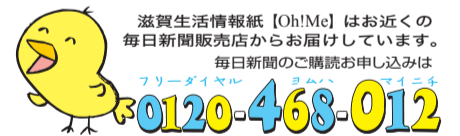
出版社に絵本を持ち込んでから、出版するまで3年かかった。努力を重ねて最初に出版したのは『とかげのラン』。最初に出版の話が持ち上がったとき、「トカゲをネズミに変更してほしい」と言われたが、近藤さんは譲らなかった。

トカゲやハエ、ゴキブリなど、人間に嫌われる生き物にも、生態系のバランスを保つ上で大切な役割があるというのが近藤さんの信念だったからだ。描きたかった

近藤さんは「死」について講演会で次のように語ることがある。

「死んで無になるのではなく、残された人の心の中で生き続ける社会的な命がある。家族を自殺で亡くした人が講演を聞いてよかったと共感してくれたことも深く心に残っている」

(取材・澤井) 詳しくは [www.gaido.jp/suteki](http://www.gaido.jp/suteki)



2012年新作衣裳  
憧れのブランド  
ドレス続々入荷!!!  
乙葉・ブルー・クロスなど  
SEIKO MATSUDA

ピカソ10周年  
特別企画  
5/31まで

# 七五三

前撮りキャンペーン

参加費 **2,100円**

衣装 + 着付 + スタジオ撮影 + 4つ切り写真1枚 + 台紙

前撮りされた方は七五三当日お出かけ衣裳レンタルが **50%OFF**

8ポーズ  
デザインアルバム  
通常 36,750円  
**21,000円**

さらに ●プロマイド写真2枚 ●A4カレンダー ●インデックスカード付

## 端午の節句

撮影プラン

こっちも!!  
通常 4,095円  
**2,100円**

衣装 + 着付 + スタジオ撮影  
+ 4つ切り写真1枚 + 台紙

七五三  
端午の節句  
その他ちびっ子  
写真限定

ちびっ子撮影  
10周年記念  
★クーポン★  
**2,100円**

※証明写真は除く ※他クーポンとの併用不可

フォトスタジオピカソ  
PhotoStudio  
**Picasso**

☎ 077-566-6433

撮影予約は22:00まで受付ております  
営/10:00~19:00 草津市野村2丁目11-25  
基本無休・駐車場有り

JR草津駅西口より徒歩10分

いつでも撮れます! 価格には撮影料を含みます  
※左記料金全て税込価格

ブログ: <http://ameblo.jp/picassoshiga/>  
HP: <http://www.photo-picasso.jp/>

H24.5/31迄